

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2025年 5月 7日 氏名 廣川 靖晃

【JHF 活動履歴】
Jリーグ参戦
パラグライディング世界選手権へ日本代表選手として複数回参戦
2018年アジアンゲームインドネシア大会に日本代表選手として参戦 金メダル獲得

【JHF 定款への理解】 （どれかひとつを選択してください） <input type="checkbox"/> 熟知している <input type="checkbox"/> ある程度理解している <input checked="" type="checkbox"/> 一通り目を通した <input type="checkbox"/> これから目を通す
【立候補意思表明】 公益社団法人としての JHF の活動に関するご自身の考え。 その際に下記2点を含めて下さい。 (1)今後の JHF が活動していくべきと考える事 (2) ご自分が役員として実践していきたい事
公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟 (JHF) の外部理事立候補にあたり、私の考えを以下に示します。 私はパラグライダーというスポーツに情熱を注ぎ、その魅力を多くの人々と分かち合ってきました。パラグライダーは自然との調和、技術の習得、そして自分自身への挑戦を提供してくれる素晴らしいスポーツです。この魅力を次世代へ引き継ぎ、より多くの人が安全に楽しめる環境を整えたいと考えています。 JHF には、このスポーツの安全な普及と次世代への継承が求められています。特に若い世代がこのスポーツに触れられるよう、全国での体験会や安全教育の拡充、地域コミュニティとの連携が重要です。また、国際的な交流を推進し、世界基準の技術や知識を取り入れ、国内の発展にも寄与したいと考えています。 私が役員として実践したいのは、次世代の育成、安全教育の強化、地域との連携です。若年層向けの体験イベントの開催、最新技術の学習機会の提供、地域と協力した体験会や大会の実施を通じて、パラグライダーの魅力を広めていきます。 まずは外部理事として現状の JHF が行っていることを把握し、今後どのように実践していくか見極めたいと考えています。 JHF の役員として、このスポーツの未来を支え、次世代の育成と普及に尽力したいと考えています。皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

文字数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。